指定管理者制度管理運営評価シート

施設名称	あらかわ保育園	評価対象年度	平成 30 年度
指定管理者名	社会福祉法人 颯和会	所管課	こども課
指定期間	平成26年4月1日~平成31年3月31日(5年)	評価者(課長)	課長 鈴木 美宝

①事業実績

1 17 112 1121	利用者数 210人 実利用者数 2,518人	
	地域における身近で開かれた保育施設として保育サービスの充実を図り、さまざまな経験や体験を通して 人としての生き方を体に習得する保育や、温かい人間性や豊かな感性を生み「生きる力・考える力」を育む 保育を実践した。	

②管理経費 (単位:千円)

<u> </u>	(中区:11)						
	区分	前々年度 (28年度)	前年度 (29年度)	当該年度 (30年度)	合計	備考	
	指定管理料	181,850	196,179	200,707	578,736	基本協定額:930,236,690円	
177	利用料金	1,629	4,890	3,019	9,538		
収入	自主事業収入	30	30	29	89		
	その他	207	71	236	514		
	計	183,716	201,170	203,991	588,877		
	管理経費	137,477	151,438	160,547	449,462		
	(うち人件費)	103,597	115,840	124,972	344,409		
+	(うち光熱水費)	4,825	5,518	5,499	15,842		
支出	(うち修繕費)	172		47	219		
Ш	(うち委託料)	9,040	8,900	8,804	26,744		
	自主事業費	221	270	330	821		
	計	137,698	151,708	160,877	450,283		
	差引	46,018	49,462	43,114	138,594		

③評価

)評価 分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
管理運	基本方針の理解・ 周知	公の施設としての性格や管理運営の基本方針を理解し、利用者やスタッフへ周知しているか利用者の立場に立ち、公の施設として市民の平等な利用を確保する運営を行っているか	10	5	10.0
営基本方針	1111111111111111111111	営を心がけ、子どもたちの個性を尊重した保育展開をした。 或住民とのかかわりを重視し、地域子育ての活性化を図った。			
業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や事業計画に基づいて適切に提供されたか サービス向上、利用促進への具体的な取り組みがされているか利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか	10	5	10.0
	業務改善によるサービス向上	事業計画とサービス提供に差異が生じている場合、原因究明 に必要な取り組みがなされているか 業務改善が必要な場合、現状分析、課題把握、改善策の検討 と実施が行われ、効果が表れているか	10	5	10.0
	利用者の意見・要望への対応	利用者アンケート等を適切に実施・分析し、利用者ニーズの把握に努め、満足度向上のための具体的な取り組みに反映してさせているか 利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応して	8	5	8.0
	自主事業の実施 状況	いるか 利用者へサービス向上につながる自主事業を実施しているか 利用者のニーズを踏まえた自主事業を実施しているか	4	4	3.2
		向上のため、外部研修会へ積極的に参加すると共に、園内研修の要望の把握に努め、全て開示した。また、寄せられた要望につい			きるよう取り組
収 支 計	効果的・効率的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか 支出に見合う効果は得られているか 経費縮減の具体的な取り組みはされているか	10	5	10.0
	適切な会計管理・手続き	収入金を区分し、適切に管理を行っているか 指定管理業務に関して口座を分け、適正な会計処理がなされ ているか	8	5	8.0
実績		事務費・管理費のすべての項目について予算の範囲内で実施した 有効活用を図り、業者との契約も見積もり合わせの上、低価格で安		定を行った。	

分類	項目	着眼点		評価段階	評価点		
	適切な人員配置	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	4	5	4.0		
	連絡·連携体制	定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十 分に図られているか	4	5	4.0		
	再委託管理	再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行に ついても適切な監視・確認がなされているか	4	5	4.0		
組	担当者のスキル アップ	業務知識や安全管理、コンプライアンスに関する研修が定期的 に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	4	5	4.0		
織管理体	安心・安全への取り組み	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	4	5	4.0		
体制	コンプライアンス	個人情報保護、その他の法令順守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用がなされているか	4	5	4.0		
	慮した上で適正な ・防犯、防災に備え した。	見等で定める配置基準に基づき適正に人員を配置し、担任保育士は村上市が定めた配置基準以上にして、経験年数を考た上で適正な配置をした。 已、防災に備え各種マニュアルの作成、非常持ち出し品の整備、また毎月の避難訓練や保護者への引き渡し訓練を実施 員に対し、業務上の守秘義務の徹底を指導し、誓約書を提出してもらうなど、個人情報の保護について適正に管理するよう					
	施設・設備の保守 管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守 点検や整備等を適切に実施しているか	8	5	8.0		
適正	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故、犯罪 等の未然防止に役立っているか	4	5	4.0		
な業務	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者使用する消耗品等の補充が 適切に行われているか	4	5	4.0		
実施	(評価理由) ・施設内の安全点検を日常的に行い、園内危険箇所の見直しを図り、人員の配置をした。 ・マニュアルにそった衛生的な調理及び栄養士、調理員の健康管理を行った。 ・年間計画に基づき、清掃、高所部分除塵作業については、専門業者に委託し定期的に行った。						

④総合評価

	評価点合計	99.2	評価ランク	S
--	-------	------	-------	---

⑤管理運営に対する全体的な評価

指定管理者の掲げる保育方針に基づき、計画的に事業が実施されている。昨年度に引き続き、利用する保護者の評価も高いことから、 利用者のニーズにあった質の高い保育サービスが行われていたと考える。

⑥次年度の管理運営に対する指導事項等

引き続き運営の実績検証を行い、自主事業の実施や保育園運営と保育サービスの更なる向上に努めてほしい。

- 記入要領
 ・「評価段階」は5段階(5~1)により評価を行うこと。
 ・「評価段階」は5段階(5~1)により評価を行うこと。
 ・「評価点点は10世紀である。

評価段階	評価点係数
5	1.0
4	0.8
3	0.6
2	0.4
1	0.2

- ・「評価ランク」については、評価点合計により以下のとおりとする。 評価ランク区分

 - S 95.0以上 A 80.0以上95.0未満 B 60.0以上80.0未満 C 60.0未満